

平成17年度
 認知症対応型共同生活介護（認知症高齢者グループホーム）
 共通評価項目（利用者調査）

共通評価項目		評価項目のねらい	関連する事業評価項目	
サービス内容	1	ご本人の食べたいものの希望を聞いてくれていますか	食事の献立は利用者の希望をふまえたものか	6-4-2
	2	食事のためのお買い物やお料理を、ご本人は楽しんでますか	食事に関する利用者の主体的な取り組みを支援しているか	6-4-3
	3	入浴のとき、ご本人はゆっくりお風呂に入れていますか	入浴は個人の状況に応じて設定されているか	6-4-2
	4	【お風呂の介助を受けていると答えた方に】ご本人はお風呂の介助に安心できていますか	入浴時の対応は適切か	6-4-4
	5	日常生活で必要な介助を、ご本人は十分受けていますか（トイレ介助、ナースコール対応、ホーム内移動介助、外出介助など）	排泄介助、移動介助など食事・入浴以外の介助は十分なされているか	6-4-4
	6	部屋や食堂、トイレなどの生活空間はいつも清潔で、ご本人は気持ちよく過ごせていますか	事業所内の環境は清潔で、快適性が保持されているか	6-4-6
	7	職員は日頃から、ご本人にからだの調子を聞いてくれますか	利用者の日常的な健康状況が把握されているか	6-4-5
	8	ご本人の病気やケガなどの時、十分に対応してくれますか	病気やケガ等の対応は十分か	6-4-5
	9	職員はご本人に対して丁寧に接していますか（嫌なことを言ったり、したりする職員はいない）	職員の接遇は良いか	6-5-2
	10	ご本人が他の人に聞かれたくない、見られたくないと思っていることに気遣いがされていますか	プライバシーの保護に配慮しているか	6-5-1
	11	毎日の生活の中で、ご本人のしたいことが自由にできていますか（お酒・テレビ・趣味・クラブ活動など）	日常生活に自由度が確保されているか	6-4-2
生活支援	12	手助けがあればご本人自身でできることについて、職員は手助けしていますか	利用者の個別の状況に応じた支援を行っているか	6-4-4
	13	ご本人の生活状況について、ご家族に十分な説明がありますか	家族への情報提供を行っているか	6-4-7
地域との交流	14	ご本人がボランティアや地域の方々と楽しく交流する機会がありますか	ボランティアや地域住民等との交流の機会が確保されているか	6-4-8
利用者意思の尊重	15	ホームでは、ご本人の気持ちを大事にしていると思いますか	個人の意思(意向)が尊重されているか	6-5-2
計画	16	ホームでは計画をつくる時、ご本人の状況や、ご本人やご家族の要望を、よく理解してくれましたか	計画立案時に、個人の状況や要望を十分把握しているか	6-3-2
	17	計画について、ホームから十分な説明がありましたか	計画立案時に、十分な説明があったか	6-3-2
サービス利用前および開始時	18	【過去1年以内に利用を開始したと答えた方に】このホームについて調べた時に、ご本人やご家族は、ホームの情報（公開情報）を入手しやすかったですか	サービス選択の際の情報入手が容易であったか	6-1-1
	19	【過去1年以内に利用を開始したと答えた方に】このホームに入ることを決める前に、ホームのサービス内容や利用方法について、十分な説明がありましたか	サービス利用以前にサービス内容や利用方法の十分な説明があったか	6-2-1
	20	【過去1年以内に利用を開始し、契約の時、その場にいたと答えた方に】契約の時、ご本人は契約内容を十分に確認できていましたか	契約時に、契約内容の確認ができたか	6-2-1
トラブル等への対応	21	ご本人やご家族は職員に対して、不満や要望を職員に気軽に言うことができますか	不満や要望を気軽に言えるか	3-1-1
	22	職員は、ご本人やご家族の不満や要望をよく聞いて、対応していますか	不満や要望への対応は十分か	3-1-1

認知症対応型共同生活介護 (認知症高齢者グループホーム) 共通評価項目 (サービス提供のプロセス)

1 サービス情報の提供

1 利用者等に対してサービスの情報を提供している

- 1 利用者が入手できる媒体で、利用者に事業所の情報を提供している
- 2 利用者の特性を考慮し、提供する情報の表記や内容をわかりやすいものにしていく
- 3 事業所の情報を、行政や関係機関等に提供している
- 4 利用者の問い合わせや見学 (可能な場合) の要望があった場合には、個別の状況に応じて対応している

2 サービスの開始 終了時の対応

1 サービスの開始にあたり利用者等に説明し、同意を得ている

- 1 サービスの開始にあたり、基本的ルール、重要事項等を利用者の状況に応じて説明している
- 2 サービス内容や利用者負担金等について、利用者の同意を得るようにしている
- 3 サービスに関する説明の際に、利用者や家族等の意向を確認し、記録化している

2 サービスの開始及び終了の際に、環境変化に対応できるよう支援している

- 1 サービス開始時に、利用者の支援に必要な個別事情や要望を決められた書式に記録し、把握している
- 2 利用開始直後には、利用者の不安やストレスを軽減するよう配慮している
- 3 サービス利用前の生活をふまえた支援をしている
- 4 サービスの終了時には、利用者の不安を軽減し、支援の継続性に配慮した支援をしている

3 個別状況に応じた計画策定 記録

1 定められた手順に従ってアセスメントを行い、利用者の課題を個別のサービス場面ごとに明示している

- 1 利用者の身体状況や生活状況等を、組織が定めた統一した様式によって記録し、把握している
- 2 利用者一人ひとりのニーズや課題を明示する手続きを定め、記録している
- 3 アセスメントの定期的見直しの時期と手順を定めている

2 利用者等の希望と関係者の意見を取り入れた個別の介護計画を作成している

- 1 計画は、利用者の希望を尊重して作成、見直しをしている
- 2 計画を利用者にわかりやすく説明し、同意を得ている
- 3 計画は、見直しの時期・手順等の基準を定め、必要に応じて見直ししている
- 4 計画を緊急に変更する場合のしくみを整備している

3 利用者に関する記録が行われ、管理体制を確立している

- 1 利用者一人ひとりに関する情報を過不足なく記載するしくみがある
- 2 計画に沿った具体的な支援内容と、その結果利用者の状態がどのように推移したのかについて具体的に記録している

4 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している

- 1 計画の内容や個人の記録を、関係する職員すべてが共有し、活用している
- 2 申し送り・引継ぎ等により、利用者に変化があった場合の情報を職員間で共有化している

4 サービスの実施

1 介護計画に基づいて自立生活が営めるよう支援している

- 1 介護計画に基づいて支援を行っている
- 2 利用者の特性に応じて、コミュニケーションのとり方を工夫している
- 3 利用者一人ひとりがその人らしく生活できるよう支援を行っている
- 4 利用者の支援は関係職員が連携をとって行っている

2 利用者の意思を生活に反映した支援を行っている

- 1 食事に利用者の意思を反映している
- 2 入浴は利用者の意思を反映している
- 3 レクリエーションや習い事等への参加は利用者の意向に沿っている
- 4 ホームでの生活は、他の利用者への迷惑や健康面などに配慮したうえで、原則として自由である

3 利用者の状態に応じて、日常生活に必要なさまざまな作業等を利用者が主体的に行うことができるような支援を行っている

- 1 食事に関する一連の行為 (買い物・調理・配膳・後片付け等) は、利用者の主体性に配慮して支援している
- 2 身の回りのこと (洗顔、整髪、歯磨き、更衣等) は、自分で行えるよう支援している
- 3 寝具や居室等の清潔保持を自分で行えるよう支援している
- 4 ホーム内で利用者一人ひとりに応じた生活への参加ができるよう工夫をしている

4 利用者一人ひとりの状態に合わせて、食事、入浴、排泄、更衣などにおいて介護が受けられ、また、身の回りのこと、掃除や買い物などで代行できる支援を行っている

- 1 利用者の状態に応じた食事提供や、支援 (見守り・声かけ・全介助を含む) を行っている
- 2 利用者の排泄状況を把握し、それぞれに応じた支援 (見守り・声かけ・全介助を含む) をしている
- 3 利用者の状態に応じた入浴の支援 (見守り・声かけ・全介助を含む) をしている
- 4 掃除や買い物ができない場合は代行している
- 5 居室や食堂などの共用スペースの清掃は、利用者の役割を配慮したうえで職員が支援している

5 利用者の健康を維持するための支援を行っている

- 1 健康状態に関して、利用者の相談に応じ、必要に応じて利用者や家族に説明をしている
- 2 利用者の健康の維持や身体機能の低下防止に取り組んでいる
- 3 服薬管理は誤りがないようチェック体制の強化などしくみを整えている
- 4 利用者の体調変化（発作等の急変を含む）に速やかに対応できる体制を整えている
- 5 日頃から医療機関と連携を図り、必要時には措置を講じている

6 ホームでの生活は楽しく快適であるよう工夫をしている

- 1 利用者がお互いに助け合って生活することができるよう支援している
- 2 利用者一人ひとりに応じた日常生活の時間を過ごせるよう工夫をしている
- 3 環境整備により利用者が落ち着ける雰囲気づくりをしている
- 4 居室や食堂などの共用スペースの温度や湿度は利用者に配慮したものとなっている

7 家族等と関係を持ちながら運営している

- 1 家族等との外出・外泊・面会時間は可能な限り希望に応じている
- 2 家族等が参加できるホームの行事を実施している
- 3 利用者の日常の様子やホームの現況を定期的に家族に知らせている

8 地域との連携のもとに利用者の生活の幅を広げるための取り組みを行っている

- 1 地域の情報を収集し、利用者の状況に応じて提供している
- 2 利用者が職員以外の人と交流できる機会を確保している
- 3 利用者が地域のさまざまな資源を利用する機会を設けている

5 プライバシーの保護等個人の尊厳の尊重

1 利用者のプライバシー保護を徹底している

- 1 利用者について他機関へ照会する際、利用者の承諾を得るようにしている
- 2 個人の所有物や個人宛文書の取り扱い、利用者のプライベートな空間への出入り等、日常の支援の中で、利用者のプライバシーに配慮している
- 3 利用者の羞恥心に配慮した支援を行っている

2 サービスの実施にあたり、利用者の権利を守り、個人の意思を尊重している

- 1 日常の支援にあたっては、個人の意思を尊重している（利用者が「ノー」と言える機会を設けている）
- 2 利用者の気持ちを傷つけるような職員の言動、放任、虐待、無視等が行われることのないよう、職員が相互に日常の言動を振り返り、組織的に対策を検討し、対応している
- 3 虐待被害にあった利用者がある場合には、必要に応じて関係機関と連携しながら対応する体制を整えている
- 4 利用者一人ひとりの価値観や生活習慣に配慮した支援を行っている

6 事業所業務の標準化

1 手引書等を整備し、事業所業務の標準化を図るための取り組みをしている

- 1 手引書(基準書、手順書、マニュアル)等で、事業所が提供しているサービスの基本事項や手順等を明確にしている
- 2 手引書等は、職員の共通理解が得られるような表現にしている
- 3 提供しているサービスが定められた基本事項や手順等に沿っているかどうかを点検している
- 4 職員は、わからないことが起きた際や業務点検の手段として、日常的に手引書等を活用している

2 サービスの向上をめざして、事業所の標準的な業務水準を見直す取り組みをしている

- 1 提供しているサービスの基本事項や手順等は改変の時期や見直しの基準が定められている
- 2 提供しているサービスの基本事項や手順等の見直しにあたり、職員や利用者等からの意見や提案を反映するようにしている
- 3 職員一人ひとりが工夫・改善したサービス事例などをもとに、基本事項や手順等の改善に取り組んでいる

3 さまざまな取り組みにより、業務の一定水準を確保している

- 1 打ち合わせや会議等の機会を通じて、サービスの基本事項や手順等が職員全体に行き渡るようにしている
- 2 職員が一定レベルの知識や技術を学べるような機会を提供している
- 3 職員全員が、利用者の安全性に配慮した支援ができるようにしている
- 4 職員一人ひとりのサービス提供の方法について、指導者が助言・指導している
- 5 職員は、わからないことが起きた際に、指導者や先輩等に相談し、助言を受けている